

## インフルエンザ

2025年11月13日に都内のインフルエンザ流行が警報基準を超え、ピークは過ぎましたが現在も流行が続いています。

これまでA型インフルエンザがほとんどでしたが、12月末ごろからB型が少しづつ増えてきました。

お子さんの場合、B型インフルエンザはA型よりも腹痛、下痢、嘔吐などの消化器症状を伴うことが多い傾向があります。また、ふくらはぎなど足の筋肉痛が出やすく、歩行がつらくなるくらいになることもあります。

インフルエンザには有効な治療薬があります。上記のように典型的な症状ではなくてもインフルエンザだった、ということがあるため、つらい場合はインフルエンザも疑い受診することを検討しましょう。